

■■メールマガジン「静岡県防災」第29号■■

～新しい生活に向けて～

3月末となり、春の陽気となってきました。

進学や就職、また転勤などで住まいや学校、勤務先が変わる方も多いこの時期、防災の観点から、次の3点を確認しておきましょう！

1 『ハザードマップの確認』

まずは、防災アプリ「静岡県防災」をダウンロードし、ハザードマップで居場所の災害リスクを確認しましょう。

(住まい探しの前提でもあります。)

2 『命を守るための行動をイメージ』

想定される災害ごと「わたしの避難計画」を作成し、「いつ」、「どのような」避難行動をとるのか整理しておくことも重要です。

何がなんでも「指定緊急避難場所」に行けば良いというものではありません。

避難とは「難を逃れること」です。

地震や、水害等が発生したとしても、現在の居場所(住まい、学校、勤務先等)が安全であれば、その場に「留まる(とどまる)」という判断も適切な避難行動です。

3 『家族で発災時の行動を確認』

日中はお父さん、お母さんは勤務先、お子さんは学校等、それぞれ別行動となる家庭も多いと思います。

命を守るための行動を最優先に、誰が学校等に迎えに行くのか、家族はどこで落ち合うのかなど、連絡手段や交通手段の途絶を前提として話し合っておきましょう。

(昨年の台風第15号でも携帯やLINE通話が繋がりにくくなりました。)

備えあれば憂いなし。

必要な備えを行い、新年度を迎えましょう！

・防災アプリ「静岡県防災」

<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/bosaijoho/bosaiapli/index.html>

・「わたしの避難計画」

<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/sonae/1040812/1029856.html/>